佐倉市・酒々井町 選出
千葉県議会議員

市民ネットワーク
伊藤とし子

県政レポート
2022年2月発行

連絡先　市民ネットワーク千葉県
〒260-0013
千葉市中央区中央 4-10-11 アイビル4F
電話・FAX　043－201－1051
mail　info@chiba-kennet.com

ブログ 伊藤としこのひとりごと ➡

新型コロナ 繰り返される感染の波！ 千葉県の医療体制は大丈夫か？

ようやく臨時医療施設ができました！

■場所：ちばぎん研修センター（千葉市稲毛区）

昨年の 8 月から 9 月にかけて、新型コロナ第 5 波が猛威を振るい、病院に入れず自宅療養を余儀なくされ、自宅で亡くなる方も出ました。

市民ネットワークでは医療ひっ迫を防ぐため、8月12日**「大規模な臨時医療施設の開設を求める」**要望書を知事あてに提出。その後も繰り返し要望してきましたが、ようやく臨時医療施設が開設しました。（がんセンターに次ぎ2例目）

臨時医療施設（110 床）
- 重症化リスクのある軽症者用
- 大研修室にベッドを配置
- 中和抗体治療や酸素療法を実施
- 2月3日から稼働

宿泊療養施設（50 床）
- 軽症者用
- 研修センター駐車場にプレハブ
- 家族用（1室に4床）4室も配置
- 1月15日から稼働

いつ何時パンデミックが起きるか分からず、110+50=160床では間に合いません。臨時医療施設をもっと増やすよう求めていきます。

医師と看護師をどうするか？

医師・看護師の配置人数（ ）は夜間

臨時医療施設　医師３（２）、看護師12（４）、生活支援員15（3）

宿泊療養施設　医師（電話待機）、看護師４（2）、生活支援員３（２）

運営は阪急交通社に丸ごと委託

・**医師・看護師の手配**、配食、清掃、ベッドのリネン交換など一括委託

課題　医師や看護師の手配は、人材派遣会社を通すことになり、勤務期間も所属機関もバラバラで意思統一が難しくなります。また、指示は阪急交通社からとなり、県が直接指示は出せません。（出すと偽装請負になる）
やはり、**県として医師・看護師の確保に責任を持って努めるべきです。**

新型コロナ こんな時どうする？

無症状だけれど心配

無症状だけれど、ひょっとしたら、と心配な方は、薬局等で無料のPCR検査が受けられます。受けられる薬局はこちら
（身分証明証を持参ください）

発熱した！

■☎ かかりつけ医に電話
■かかりつけ医がいない場合は①か②へ
①千葉県発熱相談コールセンターに電話
☎0570-200-139（24 時間対応）
② 印旛圏域の発熱外来に電話

みなし陽性って大丈夫なの？

急速に広がるオミクロン株。検査体制が追い付きません。千葉県ではついに、「感染者の同居家族などの濃厚接触者が発熱した場合」PCR/抗原検査なしで、**医師の判断**により陽性診断できる**みなし陽性**を導入すると発表。（1月27日）

医師の判断の基準は？　千葉県の説明では、経口薬など治療薬の投与が必要かどうか、が判断基準。投与が必要な症状なら検査可能。

しかし、オミクロン株による症状は風邪や花粉症などと区別が難しく、「検査なしで確定診断するのは乱暴だ」という医師も出ています。

一刻も早く、PCR/抗原検査体制を回復・充実させることを県に求めていきます。

12月県議会で意見書を提出しました

ゲノム編集トマトの苗を小学校に配らないで!!

ゲノム編集食品とは？

生物が持つ特定の遺伝子を**破壊**することにより、本来の性質を変えたもの。例えば、トマトには高血圧を抑えるギャバ成分が豊富ですが、ギャバ成分の生成を抑制する遺伝子も含まれます。この抑制遺伝子をゲノム編集で破壊して、ギャバ成分満載のトマトにします。

安全審査もされず、健康被害の危険性？

遺伝子組み換え食品と違い、ゲノム編集食品は別の遺伝子を入れるわけではないと言う理由で、安全審査は行われず、食品表示もされません。しかし、想定外のタンパク質が生成されたり、大規模な遺伝子損傷が起きたケースが米国の政府機関サイトに掲載されています。

人の健康にどんな影響があるか分からないのに、日本では全くノーチェックで、既にネット上で流通販売され始めています。

小学校でトマトの苗が無償配布される？！

メーカー側はギャバトマトの普及のために、来年小学校で苗を無償配布する予定です。子どもたちに育てさせて抵抗感をなくすためとしか思えません。これに抗議する意見書を、12 月議会で提出。（賛成少数で否決）

	反　対	賛　成
佐倉市選出県議	伊藤まさひろ（自民）、入江あき子（立憲民主）	伊藤とし子（市民ネットワーク）

活動記録

困窮者支援

12月12日、しごと探し相談交流会（千葉市ワーカーズコープ事務所）

12月30日、年末炊き出し。豚汁30人分作りました。お正月用ミニおせちも配り、とても喜ばれました。（ふなばしネット事務所）

ソーラーシェアリング視察

匝瑳市にある「市民エネルギー千葉」は、耕作放棄地にソーラーパネルを建て、下で大豆などを耕作しています。地産地消の再生可能エネルギーの取組に参加していきます。

佐倉市の有機生産者を訪ね、オーガニック給食の可能性について話し合いました。

木更津市のシェアハウス「大久保ハウス」訪問